

東和なぎさ経営戦略研究所の設立について



東和なぎさ経営戦略研究所 所長
平野 智

ビジネス用語としての「戦略」は、市場に多くの競争相手がいる中で、実際に競争をする以前に有利な状況を作る、あるいは競争を避けながら有利に展開するための策略、またはその計画をいい、長期的な視点から策定され、また戦略が明確になっているほど、効果的で効率のよい経営が可能になる、とされています。

現代のビジネスを鑑みると、商品であれ、サービスであれ、従来の同質・大量という性格は希薄になり、個々の嗜好に根ざす欲求を具現化するような傾向が強まっています。かつてのように、一つの大企業を頭に据えて、その下に下請けや孫請けが係属するというビジネス構造は崩壊の危機に瀕しているようにも見えます。

このようなビジネス環境において、決め手の一つとなるのは「情報」であり、その「情報」は無体財産、すなわち「知的財産」であると思います。

東和なぎさ経営戦略研究所は、現代のビジネス環境を背景として、より良い知的財産の活用を求めて、2016年10月1日に、以下の方針の下に設立致しました。

1. 企業様等の要望に基づき、企業理念・経営戦略に基づく、戦略的な知的財産の在り方に関する調査分析を行う。
2. まずは、知的財産のみに焦点を絞らず、ビジネス活動全般に利便性をもたらす戦略案を前提にして、主に戦略的武器という位置づけでの具体的な知的財産の活用計画を策定する。
3. 調査分析、戦略策定にあたっては、東和なぎさ知的財産研究所と協力して、法律、技術、デザイン、ブランド、マーケティング、財務・会計、国際関係等、経営全般にわたる領域を視野に定めるものとする。

皆様のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

研究所名	東和なぎさ経営戦略研究所
英文表記	Towa Nagisa Institute of Strategic Management
活動内容	ビジネス全般に係る調査分析、戦略プランの提案等
設立	2016.10.1
理事長	津野 孝（東和なぎさ国際特許事務所代表弁理士）
所長	平野 智（東京電機大学 TLO コーディネータ）
顧問	鈴木公明（東京理科大学専門職大学院教授） 藤田達郎（弁護士） 経 志強（中国弁理士） 加藤資行（税理士） 岡田宏之（東和なぎさ国際特許事務所所長弁理士） 江原 慶（東京大学大学院経済学研究科助教）

